

社会福祉法人誠心会 役員及び評議員の報酬並びに費用弁償に関する規程

(目的及び意義)

第1条 この規程は、社会福祉法人誠心会（以下「この法人」という。）の定款第8条及び第21条の規定に基づき、役員及び評議員の報酬等並びに費用弁償に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- (1)役員とは、定款第15条に基づき置かれる理事及び監事をいう。
- (2)常勤役員とは、役員のうち、この法人を主たる勤務場所とする者をいう。
- (3)非常勤役員とは、役員のうち、常勤役員以外の者をいう。
- (4)評議員とは、定款第5条に基づき置かれる者をいう。
- (5)報酬とは、職務執行の対価として受ける財産上の利益であつて、その名称の如何を問わない。
- (6)費用とは、職務遂行に伴い発生する交通費、旅費(宿泊費を含む)等の経費をいう。

(報酬の支給)

第3条 役員等に対しては、職務執行の対価として、次のとおり報酬等を支給するものとする。

- (1) 常勤理事 報酬
- (2) 非常勤の役員 報酬
- (3) 評議員 報酬

2 この法人の職員を兼務し、職員給与が支給されている役員等に対しては、報酬等は支給しない。ただし、正規の勤務時間外に開催される理事会等に出席した場合は、非常勤理事に準じて報酬を支給する。

(報酬等の額の算定方法)

第4条 評議員には、定款第8条で定める金額の範囲内で、報酬を支給することができる。

- 2 評議員の報酬は、別表1に定める額とする。
- 3 常勤理事の報酬月額は、別表2に定める額とする。
- 4 非常勤役員に対する報酬は、別表3に定める額とする。

(費用弁償)

第5条 この法人は、役員及び評議員がその職務の執行に当たって負担した費用については、これを請求のあった日から遅滞なく支払うものとし、また前払いを要するものについては、前もって支払うことができるものとする。

- 2 常勤役員には、通勤に要する交通費として通勤手当を支給し、その計算方法は通勤費支給基準に準ずる。
- 3 役員及び評議員には、出張に要する旅費(宿泊費含む)を、出張旅費基準に準じて出張費として支給することができる。

(支給の方法)

第6条 常勤役員の報酬等及び費用(旅費を除く。)は、毎月末日に支払うものとする。なお、支給日が日曜日にあたる場合は、土曜日に支払うものとする。

- 2 非常勤役員及び評議員の報酬等及び常勤役員の旅費は、必要の都度支払う。

(支給の形態)

第7条 報酬等及び費用は、通貨をもって本人に支給又は支払うものとする。ただし、本人の同意を得れば本人の指定する本人名義の金融機関口座に振り込むことができるものとする。

- 2 報酬等は、法令の定めるところによる控除すべき金額及び本人から申し出のあった立替金等を控除して支給する。

(公表)

第8条 この法人は、この規程をもって、社会福祉法第59条に定める報酬等の支給の基準として公表する。

(改廃)

第9条 この規程の改廃は、評議員会の決議によって行なう。

附則

この規程は平成31年4月1日から施行する。

別表 1 (評議員の報酬)

	日 額
評議員会への出席	10,000円 (税引後)
上記の他、法人・施設業務のための出勤	4,000円 (税引後)

※ 定款に定める総額を超えることはできない。

別表 2 (常勤理事の報酬等)

(1) 月額報酬

役職名	月 額
常勤理事	給与規程別表 施設長の報酬

別表 3 (非常勤役員の報酬)

(1) 理事

	日 額
理事会等会議への出席	10,000円 (税引後)
上記の他、法人・施設業務のための出勤	4,000円 (税引後)

(2) 監事

	日 額
監事監査等への出席	4,000円 (税引後)
理事会、評議員会等会議への出席	10,000円 (税引後)
上記の他、法人・施設業務のための出勤	4,000円 (税引後)